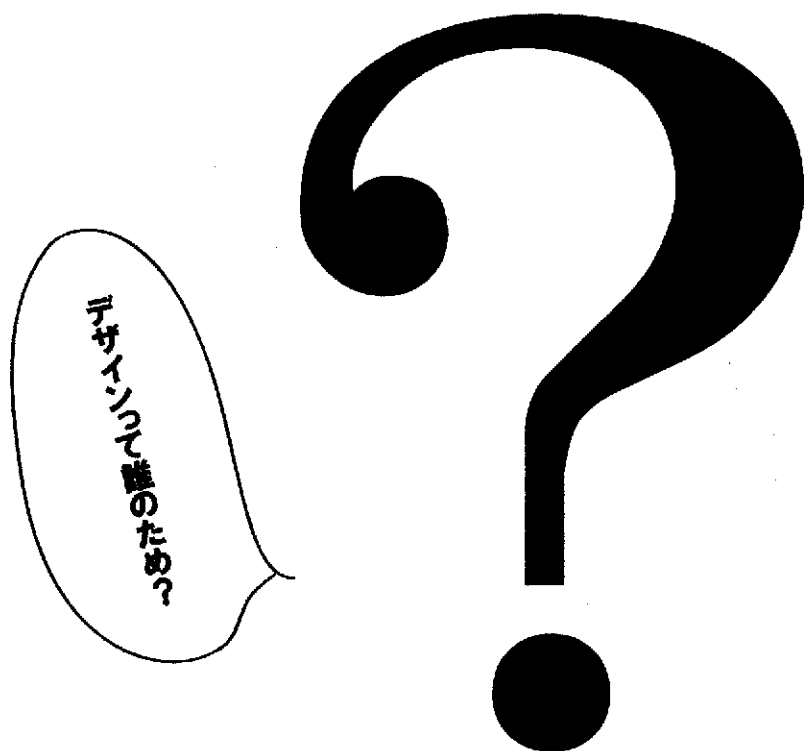


商品開発とデザイン



平成29年3月22日(水) 13:30 ~ 17:00

(地独)青森県産業技術センター弘前地域研究所 1階研修室

〒036-8104 弘前市扇町1丁目1-8 <http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2902>

対象/企業・大学関係者・その他マーケティング、デザインにご興味をお持ちの方 **参加費無料**
主催/青森県、(地独)青森県産業技術センター 弘前地域研究所

地方独立行政法人青森県産業技術センター弘前地域研究所は平成27年7月に弘前オフィス・アルカディア地区に移転し、従来の研究開発に加えて、県内企業の商品企画開発から販売促進まで総合的な支援を行う機関として活動しています。その一環として「商品開発支援事業」を実施し、県内中小企業の商品開発力の向上、売れてゆく商品づくりを目指して、マーケティングやデザイン等のソフト面も含めた総合的な商品開発支援を行ってきました。

今般、県内企業の皆様方に商品開発事例を御紹介する成果報告会を開催いたします。弘前地域研究所が開発した商品企画支援ツール(V-Cup)を用いて県内企業や県内デザイナーと取り組んだ事例報告、弘前大学や八戸工業大学と連携した取り組みの報告、その他、株式会社博報堂の高岡繁之氏による「そもそもデザインとは？」というデザインの存在意義についての御講演もありますので、ぜひ御参加くださるよう御案内申し上げます。

■プログラム

13:30 開会挨拶 青森県 商工労働部 新産業創造課 課長 羽原 健雄

13:35 招待講演

「そもそもデザイン」存在意義から見つめるデザイン開発

株式会社 博報堂

そもそもデザイン推進体 マーケットデザイン・コンサルタント 高岡 繁之氏

15:05 休憩

15:15 商品企画支援ツール「V-Cup」を用いた支援について

弘前地域研究所 生活デザイン部 工藤 洋司

15:25 県内デザイナーとの連携による商品開発事例報告

- ・小館木材 株式会社
- ・株式会社 竹太商店
- ・株式会社 ササキコーポレーション

16:10 産学官共同商品開発プログラムについて

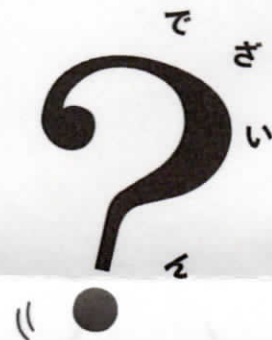
1. 「地域企業との連携による学生カンパニーの商品開発」

弘前大学人文社会学部 教授 森 樹男氏

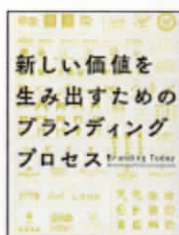
2. 八戸工業大学との取り組み

弘前地域研究所 技術支援部 横澤 幸仁

16:50 閉会



■招待講演講師ご紹介



たかおか しげゆき
高岡 繁之氏

株式会社博報堂 そもそもデザイン推進体
アートディレクター／マーケットデザインコンサルタント

日本一リピートのあるスタジアム開発など地域に密着した
クリエイション事業リブランドを得意とする。

IOC より世界の 10 名のデザイナーに選出。

2015 年には、博報堂生活総合研究所、上席研究員としても活躍。
生活者とデザインの結びつきが未来にどう変化していくかを研究、
現職に至る。現職は、博報堂そもそもデザイン推進体のキーマンデザイナー。
事業リブランド・広告・店舗・プロダクトデザインなどのプロジェクトの
クリエイションの幅は多岐にわたる。

■お問い合わせ

(地独)青森県産業技術センター弘前地域研究所 技術支援部

TEL:0172-55-6740 FAX:0172-55-6745

■参加お申し込み

青森県商工労働部 新産業創造課 産学官金連携推進グループ 行

FAX:017-734-8115 E-mail:sozoka@pref.aomori.lg.jp

QRコードより
お申し込み
できます!



会社名	所属部署
住所	電話
役職	氏名

※下記にご記入の上、3月17日(金)までFAXまたはE-mailにてお知らせください。